

富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会会議録

1	会議の名称	富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会
2	開催日時	平成20年12月18日 午後1時30分～午後3時00分
3	開催場所	市役所本庁舎大会議室
4	審議等事項	(1) 富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会設置要綱について (2) 副会長の指名等について (3) 富津市要援護者安心ネットワーク支援計画について (4) 今後の実施スケジュールについて (5) 事業実施に当たっての協議事項について (6) その他(意見交換及び質疑等)
5	出席者名	(委員) 平野和夫 白石良造 大神田勝 諸岡善蔵 前田道夫 平野正 川名泰 大草三貴雄 三辻和夫 高橋正義 渡辺美 佐代 横山祥彦 長岡末徳 小泉とき 小坂孝二 森田益光 萱野孝夫 松井朝市 以上18人 (事務局)健康福祉部:石井次長 藤平参事(社会福祉課長) 藤 平参事(児童家庭課長) 前沢国民健康保険課長 藤江介護福 祉課長 齋藤社会福祉係長 島津障害者福祉係長 小川主査 太田主事 総務部:三富総務課主幹 消防:高橋消防署長 社 会福祉協議会:三橋事務局長 三枝主事 以上13人
6	公開又は 非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7	非公開の理由	富津市情報公開条例第23条に該当 (理由)
8	傍聴人数	8人(報道機関)
9	所管課	健康福祉部 社会福祉課 社会福祉係 電話 80-1258
10	会議録 (発言の内容)	別紙のとおり

発 言 者	発 言 内 容
石井次長	<p>本日は、年末で何かとご多用のところ、富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会の設立総会にご臨席を賜り、ありがとうございます。</p> <p>それでは、ただ今から「富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会設立総会」を開会いたします。</p> <p>会議に入ります前にご報告申し上げます。</p> <p>この協議会につきましては、富津市情報公開条例第23条の規定により会議を公開することとなっておりますので、ご了承くださいませようお願いいたします。</p> <p>また、報道関係者の取材が入っていますので、ご了解いただきますようお願いいたします。</p> <p>次に、本日の会議につきましては、お手元に配布されております会議次第に基づき進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>まず、会議に先立ちまして、富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会委員の委嘱状の交付を行いたいと存じます。</p> <p>今回の委嘱につきましては、委嘱の期間が本日から3年間となっております。</p> <p>恐れいりますが、委嘱状を交付いたしますので、市長が前に参りましたら自席にてお立ちいただき、お受け取りくださいますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">[市長（交付）・健康福祉部長（介添え）]</p> <p>続きまして、本日の要援護者安心ネットワーク支援対策協議会の設立及び委員の委嘱に当たりまして、市長からご挨拶を申し上げます。</p>
佐久間市長	<p>皆さん、こんにちは。市長の佐久間でございます。</p> <p>本日は、年末を迎え、何かとご多用の中、富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会の設立総会にご臨席をいただき、感謝申し上げます。</p> <p>また、日頃より皆様方には、市政各般にわたり温かいご協力、ご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。</p> <p>まず最初に、要援護者安心ネットワーク支援のきっかけにつきまし</p>

て、皆様にお話ししたいと思いますが、実は、警察署の会議におきまして、富津市においても孤独死が毎年10件弱も発生していると聞き、非常な驚きを隠せなかったところであります。

少子高齢化や核家族化に伴って、わが富津市においても近隣関係がやや希薄になってきている今日の状況、また、新潟中越沖地震などの大災害の時には、高齢者や障害者などの要援護者がまず最初に被災されるという現実を考慮いたしまして、今何らかの対策を講じていくことが必要であるのではないかと考え、安全で安心なまちづくりの一環として、要援護者安心ネットワーク支援計画に取りまとめたところでございます。

要援護者安心ネットワーク支援計画でございますが、ご高齢の方や障害をお持ちの方などの要援護者を対象といたしまして、平常時での声かけや安否確認などの見守り支援に加え、災害時での避難誘導などの支援対策を2本柱として、来年の4月から実施すべく準備を進めているところでございます。

この計画の推進に際しましては、本日の会議での構成メンバーからお察しのとおり、行政だけでなく、区を始めとして、本市の地域福祉の担い手となって、日夜ご尽力をいただいております幅広い団体、各位のご理解、ご協力をいただきながら、富津市全体で総力を挙げて要援護者を支援していこうとするものであります。

要援護者安心ネットワーク支援は、これからの富津市の安全で安心なまちづくりを実現していくためには、欠かすことのできない事業であり、本市の地域力を結集しながら、中核的な事業へと育成していかなければならないものと考えております。

この後、要援護者安心ネットワーク支援対策協議会の中でご協議をいただくこととなりますが、この要援護者安心ネットワーク支援事業の円滑な実施により、市、関係団体、地域ぐるみで要援護者を支えあう安心ネットワークづくりを目指してまいりたいと考えておりますので、皆様には引き続き変わらぬご理解、ご協力をお願い申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

石井次長

本日は、第1回目の会議となりますので、各委員及び事務局の紹介をいたします。

<p>平野議長</p>	<p style="text-align: center;">[司会により各委員及び事務局紹介]</p> <p>ここで、私から会議資料の確認について、ご案内させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">[司会より説明]</p> <p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>本協議会の議事進行につきましては、富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会設置要綱第6条第1項の規定により、会長が議長となることとなっております。</p> <p>それでは、副市長、会議の進行をお願いいたします。</p> <p>副市長の平野でございます。皆様には、要援護者安心ネットワーク支援対策協議会の設立に際し、委員をお引き受けいただきありがとうございます。</p> <p>また、皆様には、それぞれの分野で市政運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。</p> <p>この要援護者安心ネットワーク支援制度につきましては、先ほど市長の挨拶の中で申し上げましたとおり、安全で安心なまちづくりを進めていく上で、中核となる事業と考えております。</p> <p>来年4月からの実施に向けて、皆様方のご理解、ご協力をいただきながら、円滑なスタートを切れるようにしてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>また、今回の協議会の設立に当たり、私が会長となっておりますが、これは、今回の要援護者安心ネットワーク支援を進めるに当たり、皆様方のご協力をいただきながらも、市が先頭に立って、この事業を円滑に進めていく必要があるものと考慮いたしまして、はなはだ僭越ではございますが、私が会長となることといたしましたので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>初めに、1点目の富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会設置要綱についてを議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
<p>藤平参事 平野議長</p>	<p style="text-align: center;">[事務局説明]</p> <p>事務局の説明が終わりました。何かご質問等ございますか。</p>

<p>白石委員 川名委員 平野議長</p>	<p>質問等無いようですので、次の議題に移ります。</p> <p>次に、2点目の副会長の指名等についてを議題とします。</p> <p>副会長の指名につきましては、協議会設置要綱第5条第3項の規定により、会長が指名することとなっております。恐れ入りますが、私の方からお二人ご指名させていただきます。</p> <p>副会長には、富津地区区長会長の白石委員と地区社会福祉協議会連絡協議会長の川名委員をお願いしたいと存じますが、お引き受けいただけますでしょうか。</p> <p>了解しました。</p> <p>了解しました。</p> <p>どうもありがとうございます。</p> <p>次に、議事録署名人の指名についてでございますが、議事録署名人につきましては、恐れ入りますが、社会福祉協議会長の平野委員と民生委員児童委員協議会長の前田委員をお願いしたいと思いますがお引き受けいただけますでしょうか。</p>
<p>平野委員 前田委員 平野議長</p>	<p>了解しました。</p> <p>了解しました。</p> <p>後日、事務局が議事録を作成し、お伺いしますので、ご確認の上ご署名をお願いいたします。</p> <p>それでは、議題3点目の富津市要援護者安心ネットワーク支援計画についてを議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
<p>齋藤係長 平野議長 平野委員 藤平参事</p>	<p>[事務局説明]</p> <p>事務局の説明が終わりました。何かご質問等ございますか。</p> <p>安心カードはどのようにして持っているものと考えていますか。</p> <p>カードの形にして、首に下げるなどをして携帯する方法などを考えております。</p> <p>例えば、手首にはめておくとかいろいろな方法があると思うので、検討してみてください。</p>
<p>平野委員 藤平参事 平野議長</p>	<p>わかりました。</p> <p>要望があったところに出向いて説明をするということがあってもいいですね。</p>

藤平参事	<p>そういった要望があれば、いつでもご説明に伺おうと思っております。</p>
平野議長	<p>それでは、他に質問等無いようですので、議題4点目の今後の実施スケジュールについてを議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
小川主査 平野議長	<p style="text-align: center;">[事務局説明]</p> <p>事務局の説明が終わりました。何かご質問等ございますか。</p> <p>特に無いようですので、次の議題に移ります。</p>
小川主査 平野議長	<p>それでは、議題5点目の事業実施に当たっての協議事項についてを議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
小川主査 平野議長	<p style="text-align: center;">[事務局説明]</p> <p>事務局の説明が終わりました。何かご質問等ございますか。</p>
川名委員	<p>この要援護者安心ネットワークの実施にあたって、11の地区社会福祉協議会の意見が統一されていないのが現状です。少しでも多くの地区社会福祉協議会の会合に参加していただいて、事務局の方で統一的意见を説明してもらいたいです。</p>
藤平参事	<p>内部で協議をいたしますが、マニュアル的なものを作成し、それに沿って説明ができれば、統一的なものとして活用できると思っております。</p>
萱野委員	<p>地区社会福祉協議会が主体となってやっていこうとしているものなので、よく話し合っって進めていきたいと思っております。また、来年の4月に向けて何回か協議をして、もう一度この協議会を開催したいと考えております。</p>
平野議長	<p>この要援護者安心ネットワーク支援計画を市の地域防災計画に盛り込んで行っていこうと思っております。市をあげてやっておりますので、何かあれば些細な事でも事務局の方に連絡をしてください。</p>
白石委員	<p>それでは、議題6点目のその他でございますが、今までの協議等の中で何かご意見、ご要望あるいは、ご質問等ございますでしょうか。</p> <p>今まで、事務局の方でいろいろな場所で説明をしていただいているが、4月に組長さん等に変更があるところもあるので引継ぎなどがうまくいくかどうか心配なところがあります。そこのところも考慮して</p>

藤平参事	<p>いただきたいと思います。</p>
大神田委員	<p>わかりました。</p>
藤平参事	<p>現在の民生委員活動分の進捗状況を教えてください。</p> <p>11月末現在で、18地区から提出されております。その中で、対象者1,517名の内、平常時の支援希望者が220名。災害時の支援希望者が421名となっております。地域支援者については、支援希望者の内、約64%の人が地域支援者が見つかっているという状況です。</p>
大神田委員	<p>わかりました。もう一つ質問ですが、要援護者というのは日々変わってくると思いますが、どのように更新されるのですか。</p>
藤平参事	<p>事務局としても、日々更新があると考えておりますので、そういった場合は、随時社会福祉課まで申し出てくださいますようお願いいたします。</p>
前田委員	<p>要援護者の状態は一人ひとり全く違うので、支援マニュアルを今から作るというのは大変な作業だと思うので、3ヶ月では無理ではないか。例えば、職員を増やす事などを検討して、4月スタートに向けてがんばってもらいたい。</p>
萱野委員	<p>民生委員さんの調査結果が上がってこないと分からない部分が多いですが、1月から2月上旬が作業の山ではないかと思っております。部内の連携をとりながら重点的に進めていきたいと思っております。しかし、全てが揃わないとスタートができないというわけではありません。スタートをしてから、修正を重ねながらいいものになっていければいいと思っております。</p>
三辻委員	<p>老人会として公共施設を利用したら有料でした。袖ヶ浦市、木更津市、君津市では無料で利用できると聞いていますので、富津市でもぜひ考えてもらいたいと思います。</p>
平野議長	<p>担当も交えた中で話しをするのがよろしいと思いますので、担当と協議をして考えていきたいと思っております。</p> <p>他には、特に無いですね。</p> <p>事務局の方から何かありますか。</p>
石井次長	<p>それでは、事務連絡を申し上げます。</p> <p>先の事業実施スケジュールでご案内申し上げましたが、次の協議会は来年2月から3月にかけての開催を予定しております。後日、会議</p>

平野議長	<p>開催のご案内をいたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>また、資料7として、意見書がございますが、本日の協議に関しましてのご意見、ご要望等、特に先ほどご説明いたしました事業実施に当たっての協議事項についてのご意見等がございましたら、その内容をご記入の上、別添の封筒をご利用いただき、社会福祉課までご提出くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>それでは、以上をもちまして、富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会を閉じさせていただきます。長い時間にわたり、慎重審議いただきありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;">[会議終了]</p>
------	--

上記会議の記録が、実際の会議の内容と相違ないことを証するためにここに署名する。

平成 20 年 12 月 22 日

富津市要援護者安心ネットワーク支援対策協議会

署名委員 平野 正

署名委員 前田 道夫